

自分を新たに する

人は、自分を新たにすることが必要なときがありま
す。どのようなときに、自分を新たにしたいほうがいい
か考えて、思いついたことを、つぎの空白に書いて
ください。

刷新

「刷新」という言葉は、1962年から1965年
にかけて開かれた第二バチカン公会議の文書で使わ
れ、教会の合言葉のようになりました。

現代世界憲章では、「現代人の喜びと希望、悲し
みと苦しみ、特に、貧しい人々とすべて苦しんでいる
人々のものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、悲
しみと苦しみでもある。真に人間的な事がらで、キリ
ストの弟子たちの心に反響を呼び起こさないもの
は一つもない」と、自分を新たにするための心がま

えを説明しています。

制度が新たになつたとしても、一人ひとりが新たに

される必要があります。そのためには、まず自分を見

つめることが大切です。他人の事を批判する前に、

自分の事を良く見て調べる必要があります。

見るために必要な心は、探す心・習う心です。

このままでいいという考えではなく、常に新たにな
ろうとする意志、他人から学ぼうとする意志が必要で
す。

また、現状に対する判断も必要です。正しい判断
を下すためには、聖書に示された福音の教えを身につ

ける必要があります。社会の考えではなく、福音の教
えに基づいて人間として成長できるようにするため
には、お互いの助けが必要となります。

